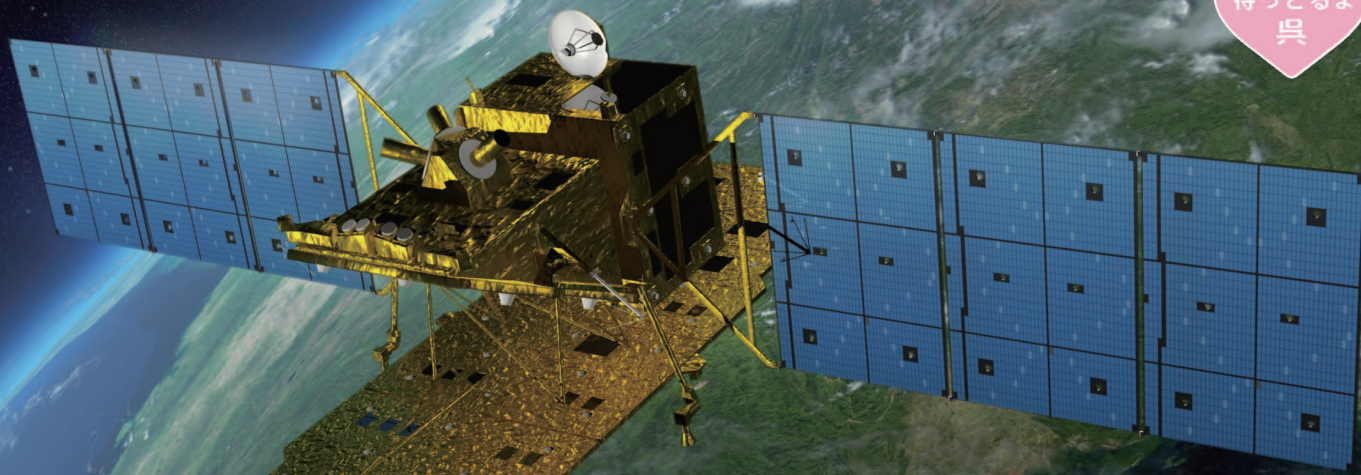




平成 30 年 7 月、あの日
観測衛星はなにを見たのか ——

陸域観測技術衛星 2 号
ALOS-2 「だいち 2 号」 (C) JAXA

衛星がとらえた JAXA 7月豪雨災害 COSMIC COLLEGE in YAMATO MUSEUM

●展示「衛星がとらえた7月豪雨災害」

【期 間】平成 30 年 12 月 12 日 (水) ~ 平成 31 年 1 月 7 日 (月)

●コスミックカレッジ (ワークショップ) ※要申込

【日 時】平成 30 年 12 月 16 日 (日) 10 時 ~ 12 時

【場 所】大和ミュージアム (広島県呉市宝町 5-20)

JAXA (宇宙航空研究開発機構) 地球観測センター研究員を講師に迎え、
衛星の役割と実際の衛星データを活用し、防災・減災について考えます。

申込
方法

【対象】小学3年生以上 (小学生は保護者同伴) 【定員】30人

【申込】12月3日 (月) (必着) までに、往復はがきで大和ミュージアム
「JAXA衛星」係へ (〒737-0029 宝町5-20)。住所・氏名
・学年・電話番号を記入。1人1枚 (申込多数の場合は抽選)

※展示「衛星がとらえた7月豪雨災害」をご覧になれる場合は観覧料が必要です。

【観覧料】一般 (大学生以上) 500円 高校生 300円 小学生 200円

※市内在住の小中学生は、名札を受付で見せると、観覧料が無料になります。

【問】呉市海事歴史科学館 学芸課 ☎ 0823-25-3047

【共催】呉市 / 大和ミュージアム運営グループ / 宇宙少年団呉やまと分団 / JAXA宇宙航空研究開発機構